科目名	教職入門B
担当教員名	高橋 京子、狩野 浩二
ナンバリング	
学 科	人間生活学部(K)-教職課程(K)
学年	ク ラ ス 1Aクラス
開講期	前期 必修・選択の別 必修*
授業形態	単位数2
資格関係	高等学校教諭一種免許状(情報)/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/栄養教諭二種免許状/高等学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(国語)/高等学校教諭一種免許状(国語)/中学校教諭一種免許状(保健体育)/高等学校教諭一種免許状(保健体育)

科目の性格

教育職員免許法に定められた教職科目である「教職の意義等に関する科目」にあたる。

科目の概要

教師の仕事とは何かを様々な視点から学んでいく。

- ・教職の意義と教員の役割について
- ・教員の日常の教職生活について
- ・教員の職務内容について(服務・研修制度も含む)
- ・今日的な教育課題について

学修目標(=到達目標)

教職の制度的側面についての基礎知識を習得するとともに、教職の意義と教員の役割について理解を深め、教職への意欲を高める。

内容	
1	学校をめぐる、現代の諸問題
2	専門職としての教師・その法的位置づけ
3	基本的な教育法規の解説と考察
4	学習指導要領の法的意義
5	学校における教育課程編成の意義
6	教員生活の実際
7	研修制度の実際
8	教員の服務
9	学校・家庭・地域社会の連携
10	今日の教育課題の考察 (学力に関して)
11	今日の教育課題の考察 (健康に関して)
12	今日の教育課題の考察 (安全に関して)
13	今日の教育課題の考察 (人権に関して)
14	教員の養成と採用
15	まとめ

評価

毎時間提出する小レポート40点と、最終試験60点とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】次時で扱う内容について指定された資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学習】授業で取り上げた内容からテーマを設定し、レポートにまとめ提出する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】「学習指導要領」

【推薦書】「教員採用試験 教職 基本キーワード1200」(実務教育出版)

【参考図書】「学校って何だろう 教育の社会学」(ちくま文庫)等、随時紹介する。

科目名	教職入門 B		
担当教員名	高橋 京子、狩野 浩二		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(K)-教職課程(K)		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開講期	前期	必修・選択の別	必修*
授業形態		単 位 数	2
資格関係	高等学校教諭一種免許状(情報)/養護教諭-学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種 教諭一種免許状(国語)/中学校教諭一種免許	重免許状(保健)/5	中学校教諭一種免許状(国語)/高等学校

科目の性格

教育職員免許法に定められた教職科目である「教職の意義等に関する科目」にあたる。

科目の概要

教師の仕事とは何かを様々な視点から学んでいく。

- ・教職の意義と教員の役割について
- ・教員の日常の教職生活について
- ・教員の職務内容について(服務・研修制度も含む)
- ・今日的な教育課題について

学修目標(=到達目標)

教職の制度的側面についての基礎知識を習得するとともに、教職の意義と教員の役割について理解を深め、教職への意欲を 高める。

内容	
1	学校をめぐる、現代の諸問題
2	専門職としての教師・その法的位置づけ
3	基本的な教育法規の解説と考察
4	学習指導要領の法的意義
5	学校における教育課程編成の意義
6	教員生活の実際
7	研修制度の実際
8	教員の服務
9	学校・家庭・地域社会の連携
10	今日の教育課題の考察 (学力に関して)
11	今日の教育課題の考察 (健康に関して)
12	今日の教育課題の考察 (安全に関して)
13	今日の教育課題の考察 (人権に関して)
14	教員の養成と採用
15	まとめ

評価

毎時間提出する小レポート40点と、最終試験60点とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】次時で扱う内容について指定された資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で取り上げた内容からテーマを設定し、レポートにまとめ提出する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】「学習指導要領」

【推薦書】「教員採用試験 教職 基本キーワード1200」(実務教育出版)

【参考図書】「学校って何だろう 教育の社会学」(ちくま文庫)等、随時紹介する。

科目名	教育学概論 B		
担当教員名	綾井 桜子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(K)-教職課程(K)		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開講期	後期	必修・選択の別	必修*
授業形態		単位数	2
資格関係	高等学校教諭一種免許状(情報)/養護教諭一種学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(知語)/中学校教諭一種免許	免許状(保健)/中	『学校教諭一種免許状(国語)/高等学校

人間生活学部教職科目 必修科目。

教職課程の基礎科目として各教科の基本となる教育の基本理念、教育の歴史や思想について学習する。また、今日の教育の動き、教育改革の進行など、現代社会の動きと日本、諸外国の状況など、教育現象を広くとらえ、人間形成のあり方にも触れる。

学修目標は以下の三つです。 1)教育の現在と過去について知る。 2)受講者と積極的に意見を交換し、教育についての 視野を広げる。 3)教育学の名著を知り、各自の教育観の形成に役立てる。

内容	
1	現代教育の諸課題
2	教育とは・教育へのさまざまな問い
3	近代的子ども観の誕生と教育 ルソー『エミール』
4	人間の教育 ルソー『エミール』
5	ペスタロッチと「メトーデ」
6	学校教育と教授 ヘルバルト
7	近代学校の誕生と公教育の成立
8	課題発表
9	新教育運動とデューイ
10	教育制度と学校体系 諸外国と日本
11	学力について - 新学力観とPISA
12	学力向上にむけた取り組み
13	グローバリゼーションと教育
14	課題発表
15	まとめ

評価

課題レポート60点、授業・グループワーク参加20点、発表20点の合計100点とし、60点以上が合格。

授業外学習

【事前予習】教育の時事について、各自、情報を収集する。また、文部科学省のホームページ等を適宜、参照し、教育改革 の施策の動向を把握すること。授業の導入時に、各自、発表できるよう準備すること。

【事後学修】授業で扱った教育用語、教職教養の基礎概念について、理解の定着を図ること。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】授業時に指示します。

【推薦書】関川悦雄・北野秋男『教育思想のルーツを求めて』啓明出版、2003年

【参考書】『教育思想史事典』勁草書房、2000年

科目名	教育学概論 B		
担当教員名	久保 健太		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(K)-教職課程(K)		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開講期	後期	必修・選択の別	必修 *
授業形態		単 位 数	2
資格関係	高等学校教諭一種免許状(情報)/養護教諭- 学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種	─種免許状/栄養教詞 重免許状(保健)/『	俞一種免許状/栄養教諭二種免許状/高等 中学校教諭一種免許状(国語)/高等学校

本科目は、教育職員免許法に定められた「教育の基礎理論に関する科目」のうち、その筆頭に挙げられた「教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想」を含む講義を行ないます。

教諭一種免許状(国語)/中学校教諭一種免許状(保健体育)/高等学校教諭一種免許状(保健体育)

これから4年間にわたって教職科目を受講していく、もっとも最初の1年生後期に「教育の基礎を学ぶ科目」として開講されます。1年の前期に学修した「教育者論」に続いて、先生になるための勉強をすることになります。

講義では、「教育とは何か」、「学校とは何か」、「教える・学ぶとはどういうことなのか」などの根源的な課題について、以下の内容項目にしたがって取り上げます。

教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想に関する基本事項に関する理解を深めること、受講生同士が討論しあった

- り、課題を追究したり、発表しあったりすることができること、テキストをもとに自己の課題を認識し、その内容を深めた
- り、研究したりすることができること、などがねらいです。

内容

以下、講義内容を項目ごとに書いておきます(順不同)。

テキストの構成とほぼ重なっています。

- 1. 学ぶことと教えること
- 2.育つことと育てること
- 3.学校の登場
- 4. 近代学校の性格
- 5.日本の学校
- 6. 学力とは何か
- 7.教科と道徳教育
- 8. 教育の内容と方法
- 9.教育評価
- 10. 学校の可能性
- 11.青年の教育
- 12. 生涯学習と社会教育
- 13.子どもの権利とは何か
- 14. 十文字学園の創設と近代女子教育の流れ
- 15.まとめ

評価

講義で毎回書いてもらう小レポート(20点)、試験・レポート等(80点)などを総合して評価します。60点以上を 合格とします。

授業外学習

【事前予習】テキストを読み、概要を把握し、疑問点を整理して、講義に持参します。

【事後学修】班発表の内容や班討論の内容を整理し、各自の振り返りレポートを作成します。次回提出して下さい。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【使用テキスト(教科書)】田嶋一他著 『やさしい教育原理(新版)』 有斐閣アルマ

【推薦書】斎藤喜博 『授業入門(新装判)』 国土社

ルソー 『エミール(改版)上』 岩波文庫

シング 『狼に育てられた子』 福村出版

【参考図書】テキストの参考文献の他、教室で紹介します。

科 目 名 教育心理学 B

担当教員名 綿井 雅康

ナンバリング

学 科 人間生活学部(K)-教職課程(K)

学 年 1 クラス

開 講 期 後期 必修・選択の別 必修*

授業形態 単位数 2

高等学校教諭一種免許状(情報)/栄養教諭一種免許状/栄養教諭二種免許状/中学校教諭一種免許状(国資格関係語)/高等学校教諭一種免許状(国語)/中学校教諭一種免許状(保健体育)/高等学校教諭一種免許状(保健体育)

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

人間発達心理学科の専門科目として、初学者を対象として、学校教育に活用しうる心理学的知識の習得を目指す科目である。

教職に関する科目のうち、教育の基礎理論についての理解を深める科目である。

科目の概要

教職志望の初学者を主な対象として、学習の過程、および児童生徒の心身の発達について、教育心理学的な知見を学ぶとともに、学校教育現場における具体的な問題についての理解を深める。障害をもった子どもたちの発達、および特別な支援のあり方についても取り扱う。児童・生徒であった、そして学生である受講生に対して、「教える」、「学ばせる」、「学びを支援する」という「教師の立場」から、教育・指導や学習活動を客観的かつ分析的な視点からとらえようとする態度を育むことを目指す。

学修目標

教育心理学的な考え方や知識に基づいて、学校教育における学習活動の客観的に理解することできる。さらに、よりよい学習活動を展開するための工夫や特別な支援を必要とする子どもたちの学習活動のあり方について、心理学的知見に基づいて具体的に考えることができるようになる。

内容

- 1.教育心理学と学校教育
- 2. 学習の動機づけ(1) 動機づけのメカニズム、内的欲求
- 3. 学習の動機づけ(2) 内発的動機づけと外発的動機づけ
- 4. 学習の基礎理論
- 5. 教授学習における学習理論
- 6.協同学習の理論と実践
- 7.学級の心理学
- 8. 学習の個性化、個別的ニーズへの対応
- 9. 教育評価
- 10.発達(1) 発達の一般的特徴、発達を規定する要因
- 11.発達(2) 発達段階と発達課題
- 12. 学習者の特性理解(1) 知的能力の発達と測定
- 13. 学習者の特性理解(2) パーソナリティの理論と測定
- 14. 学習者の特性理解(3) 障がいに応じた特別支援教育
- 15. 学習のまとめと確認

評価

筆記試験:90点,授業内課題10点の計100点で、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】学習予定の章を読んでおくこと

【事後学修】授業で使用・記入したプリントをもとに、学習内容をノートにまとめ直す

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教職ガイダンス等で指示します。

学校制度論 B 科目名 担当教員名 黒瀬 任通 ナンバリング 科 人間生活学部(K)-教職課程(K) 年 ク ラ ス 1Aクラス 開講期 前期 必修・選択の別 必修* 授業形態 単 位 数 高等学校教諭一種免許状(情報)/養護教諭一種免許状/栄養教諭一種免許状/栄養教諭二種免許状/高等 学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(国語)/高等学校教諭一種免許状(国語)/中学校教諭一種免許状(国語)/中学校教諭一種免許状(保健体育) 資格関係

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、中学校・高校の教諭の免許状、養護教諭の免許状、栄養教諭の免許状を取得希望の ある学生にとっては、免許取得のための「教職に関する科目」の一つで「必修科目」である。

科目の概要

- 1 毎回の授業ごとに、プリントやノートにまとめたり、考えを記述したりして、学校教育の制度について関係法規を基に、学校制度について自分の考えを持つ。
- 2 基本的な学校関係法規についての学修を通して、我が国の学校教育に関する制度や学校教育 の実施等に ついての基本的事項について理解を深めていく。

学修目標(=到達目標)

- 1 学校教育に関する基本的な法規と制度について理解する。
- 2 教育法規に関する学習を通して、日本の教育制度についての自分の考えが持てる。

内容

1	ガイダンス。 教育の目的及び理念等に関する事項
2	教育の実施に関わる基本的なこと等に関する事項
3	学校の種類・設置等に関する事項
4	教育行政機関のしくみ等に関する事項
5	学校教育の目的・目標等に関する事項
6	学習指導要領等に関する事項
7	教育課程の編成等に関する事項
8	教科書(教科用図書)等の教材に関する事項
9	教職員の組織・職務等に関する事項
10	教職員の人事・服務等に関する事項
11	就学・入学等に関する事項
12	学級編制等に関する事項
13	保健・安全・給食等に関する事項
14	学校運営等に関する事項
15	まとめ

授業への参加度(取り組み)30%、小まとめ・小テストなど20%、筆答試験等50%などにより総合的に評価するものとし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】 『必携 教職六法』を使って、基本的な法規などに当たるとともに、主な法規ページに インデックスをつけるなどして、引きやすくなるよう工夫しておく。

【事後学修】 授業で使用したノートや参考資料などを見直すことや、授業で取り扱い学修した法規等 を「教職六法」で再度読み直すことなどに取り組む。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 『必携 教職六法』 若井 彌一 監修 共同出版

【推薦書】 「図解·表解 教育法規」坂田 仰 · 河内 祥子 他 共著 教育開発研究所

【参考図書】 「教育法規便覧」 窪田 眞二 ・ 小川 友次 著 学陽書房

科目名	学校制度論 B		
担当教員名	黒瀬 任通		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(K)-教職課程(K)		
学年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開講期	前期	必修・選択の別	必修 *
授業形態		単位数	2
資格関係	高等学校教諭一種免許状(情報)/養護教諭一学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種	-種免許状/栄養教諭 免許状(保健)/中	前一種免許状/栄養教諭二種免許状/高等 中学校教諭一種免許状(国語)/高等学校

教諭一種免許状(国語)/中学校教諭一種免許状(保健体育)/高等学校教諭一種免許状(保健体育)

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、中学校・高校の教諭の免許状、養護教諭の免許状、栄養教諭の免許状を取得希望の ある学生にとっては、免許取得のための「教職に関する科目」の一つで「必修科目」である。

科目の概要

- 1 毎回の授業ごとに、プリントやノートにまとめたり、考えを記述したりして、学校教育の制 度について関係法規を基に、学校制度について自分の考えを持つ。
- 2 基本的な学校関係法規についての学修を通して、我が国の学校教育に関する制度や学校教育 の実施等についての基本的事項について理解を深めていく。

学修目標(=到達目標)

- 1 学校教育に関する基本的な法規と制度について理解する。
- 2 教育法規に関する学習を通して、日本の教育制度についての自分の考えが持てる。

内容	
1	ガイダンス。 教育の目的及び理念等に関する事項
2	教育の実施に関わる基本的なこと等に関する事項
3	学校の種類・設置等に関する事項
4	教育行政機関のしくみ等に関する事項
5	学校教育の目的・目標等に関する事項
6	学習指導要領等に関する事項
7	教育課程の編成等に関する事項
8	教科書(教科用図書)等の教材に関する事項
9	教職員の組織・職務等に関する事項
10	教職員の人事・服務等に関する事項
11	就学・入学等に関する事項
12	学級編制等に関する事項
13	保健・安全・給食等に関する事項
14	学校運営等に関する事項
15	まとめ

評価

50%などにより総合的に評価するものとし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】 『必携 教職六法』を使って、基本的な法規などに当たるとともに、主な法規ページに インデックスをつけるなどして、引きやすくなるよう工夫しておく。

【事後学修】 授業で使用したノートや参考資料などを見直すことや、授業で取り扱い学修した法規等 を「教職六法」で再度読み直すことなどに取り組む。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 『必携 教職六法』 若井 彌一 監修 共同出版

【推薦書】 「図解・表解 教育法規」坂田 仰 ・ 河内 祥子 他 共著 教育開発研究所

【参考図書】 「教育法規便覧」 窪田 眞二 ・ 小川 友次 著 学陽書房

 科目名
 衛生学

 担当教員名
 佐藤 一朗

 ナンバリング
 グラス

 学年1
 クラス

 開講期後期
 必修・選択の別必修*

 授業形態
 単位数2

 資格関係
 養護教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(保健)

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

ねらい:主に感染症について講義する。感染症を防ぎ、健やかな日々を送るためには知識や経験に基づく適切な予防が重要である。特に、養護教員を目指す学生は、微生物学について幅広い知識を必要とする。そのため、感染症予防のため発生要因(感染源、感染経路、感受性者)、病原微生物の形態、性質、それらによってもたらされる感染症について講義する。これにより、感染症に対する予防などを行うための基礎的な知識を身につけることを目標とする。

内容

1	感染症に関する基本的理解
2	感染症成立のための三要因
3	免疫
4	細菌1
5	細菌2
6	ウイルス
7	真菌
8	原虫
9	寄生虫
10	感染症の診断・治療・予防・防御
11	感染症各論1
12	感染症各論2
13	感染症各論3
14	感染症の疫学
15	まとめ

評価

評価:毎回実施する豆テスト30%、期末試験70%とし、総合評価60%以上を合格とする。

授業外学習

事前学習:事前に当該単元や関連書籍を通読しておくことが望ましい。

事後学修:何を理解し、何が理解できなかったのか整理し、次回講義時に質問できるようにまとめる。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】本田武司(編)はじめの一歩のイラスト感染症・微生物。羊土社。ISBN978-4-7581-2023-4。

【参考書】日本学校保健会(編)学校において予防すべき感染症の解説。丸善出版。ISBN978-4-903076-11-9。

阿部章夫(著)もっとよくわかる!感染症 病原因子と発症のメカニズム。羊土社。ISBN978-4-7581-2202-3。

池内昌彦 他「エッセンシャルキャンベル生物学」丸善。ISBN: 978-4-621-08399-4。など。

科目名	学校保健		
担当教員名	鈴木 雅子		
ナンバリング			
学 科	人間生活学部(K)-教職課程(K)		
学年	1	ク ラ ス	
開講期	後期	必修・選択の別	必修*
授業形態		単 位 数	2
資格関係 養護教諭一種免許状/高等学校教諭一種免許状(保健)/中学校教諭一種免許状(保健)			

教育職員免許法施行規則による養護教諭の免許に必要な「養護に関する科目」に位置づけられる。学校教育における学校保健の意義、学校保健の仕組みや基礎的事項について理解することを目指す。学校保健において大きな役割を持つ養護教諭の活動について重点をおいて講義を行う。

学修目標として

学校教育における学校保健の意義や機能について理解する。

学校保健における基礎的事項について理解する。

学校保健における養護教諭の役割を理解する。

以上3点をあげる

内容

学校における疾病管理の実際について
慢性疾患のある児童生徒の疾病管理について
学校において予防すべき感染症について
学校における感染症の対応について
学校環境衛生の目的について
学校環境衛生の基準について
学校環境衛生の実施について
心身の健康課題への対応について
保健室経営と保健室経営計画について
学校における保健組織活動について
学校安全計画と安全管理について
学校管理下の事故・災害について
学校給食について
まとめ

評価

筆記試験(小テストを含む)7割、レポート2割、通常の授業態度1割により評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】次回の内容について課題を出す。1時間程度の予習が必要である。

【事後学修】学修内容について1時間程度の復習(まとめ)が必要である。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】養護教諭のための学校保健 < 第13版 > 出井美智子他 少年写真新聞社

【推薦書】授業中に適宜示す